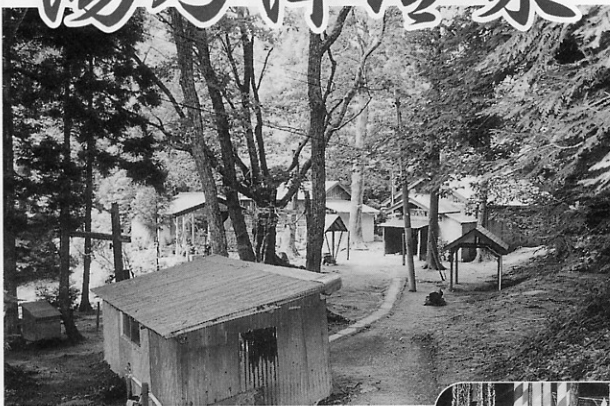


湯乃澤冷泉



今年から開通したふるさと林道湯ノ沢線の沿道に、硫黄の香が漂う冷泉が湧き出て、その上に地藏尊と五輪塔などを安置している地藏堂が立てられていて、木々に囲まれた湯乃澤冷泉があります。

言い伝えによると、今から約三七〇年前の江戸時代初期、名のある武将が再起を図るためこの地に住みついたが亡くなり、この墓として建立したのが始まりとされ、以来場所を転々として現在の場所となっています。

冷泉が各病に効くということから昭和初期には、沸かし湯で宿舎経営が行われ相当な賑わいをみせていたそうです。

訪ねる

県内では採取できない石の五輪塔と境内を案内してくれた棟方ハヨさん



昔から皮膚病や胃腸病に効くということで、ペットボトルやポリタンクを手に冷泉をもらいに来る人の後が絶えない。

湯治用の風呂場があり、今では、土用の丑の日に一日中お湯を沸かし、一般の人でも入れるようにしている。



修業地を表しているといわれる、横一本の鳥居



生前、古川キンさんは医師にも見放される病気だったが、一人この池で水行をし奇跡的に全治した。以来20数年間、境内の草むしりや修業の指導にあたり、この功績をたたえた碑が建てられている。

嘉瀬子ども会「虫送り」

6月8日、嘉瀬地区で嘉瀬子ども会育成連合会（会長＝白川春左衛門）と嘉瀬子ども会（会長＝山中淑美）が主催した「虫送り」が行われました。

今年で16回目となる同会での「虫送り」は、ぬけるような青空の下で56人が参加して嘉瀬公民館での出発式の後、低学年のたち振隊を先頭に子ども獅子隊・子ども荒馬隊・楽団隊・大人荒馬隊が同地区を練り歩き、各神社の前で夜遅くまで練習した踊りを奉納。途中、各家の庭先でも踊りを披露して「無病息災」「豊年万作」を祈願しました。



自転車安全教室開催

金木自動車学校で6月15日、金木小学校（校長＝齊藤憲治）の3年生と父兄ら92人が参加した自転車安全教室「親子の集い」が開催されました。

同校では3年生になると自転車に乗ることが許可されることから、交通事故に遭わない・起こさないための自転車安全利用を学んでもらおうと毎年同教室を行っています。

道路に見立てた設定コースで、自動車学校職員の指導のもと、標識の見方や右左折時の注意点などの説明や横断等の危険性を観察した児童たちは、交通安全を誓っていました。

郵便局ワンストップサービス開始

町と金木郵便局（局長＝山中敬三）は6月24日、郵便外務職員による同サービスとして、無償で行われる高齢者の生活状況確認・廃棄物不法投棄の情報を提供する業務委託と、道路の損傷等の情報を交換する協定を締結しました。

7月1日から行われたこのサービスにより、町で指定した高齢者宅への配達時の声かけや配達途中で道路やその周辺で異常があった場合、担当課へ報告が行われます。

当日、役場を訪れた山中局長と鳴海町長は、調印を交わしてサービスの成果に期待していました。



親子ふれあいの日「子育て講演会」



金木幼稚園（園長＝片岡八千雄）では親子ふれあいの日として6月29日、テレビ番組で金八先生のモデルとなった坂本光男氏を講師に迎えた子育て講演会が行われました。

講演会は『今、子育てに大切なもの』と題して行われ、坂本氏は「できることを増やしてほめてやる」「安心ということが子どもにとって一番大切」ということを受講者とのゲームを取り入れながら講演しました。

受講したお母さんは「親として、自分の子育てに見直すことが多かった。」と話していました。

町少年駅伝チーム 駅伝大会を制す



6月30日、田舎館村役場前を発着点とした特設コースで開催された第7回田舎館城下少年駅伝大会において、町少年駅伝チームが男子部門で優勝を果たしました。

津軽各地から男子10チームが参加した今大会で、1人2キロの7区間を上位でたすきをつないだ町チームが総合時間51分37秒46の記録で大会を制しました。また、川倉小の梶浦陽平くん、金木小の外崎嗣騎くん・桜庭健太くんが区間賞を受賞し優勝に貢献しました。

出場選手は下記のとおりです。

- 1区 梶浦 陽平 (川倉小)
- 2区 福士 大志 (金木小)
- 3区 今 涼二 (喜良市小)
- 4区 工藤 大輔 (川倉小)
- 5区 外崎 嗣騎 (金木小)
- 6区 桜庭 健太 (金木小)
- 7区 平川 卓弥 (嘉瀬小)

町連合PTA研修会開催

今年で7回目となる町連合PTA（会長＝斉藤司）の研修会が7月6日、中央公民館で開催されました。

研修会では、育児についての講演が行われ、講師の佐藤秀樹氏（こどものくに保育園々長）は自分の子育てや保育士としての経験などをまじえながら育児のあり方について講演しました。

参加者は「育児の難しさを再確認しました。またこのような機会があれば参加したい」と話していました。

また、木下教育長から学校週5日制について町の取り組みや学校統廃合の現状についての報告が行われました。



国民年金情報

年金受給者が死亡したときは
届出を忘れずに

年金を受けている方が亡くなったときは、遺族の方はすみやかに「年金受給権者死亡届」を町役場か社会保険事務所に提出してください。

この「死亡届」には、「年金証書」のほか、死亡の事実を明らかにできる書類（戸籍抄本、死亡診断書など）を添付してください。

この届出が遅れますと年金を多く受け取りすぎて、あとで返さなければならなくなることもありますのでご注意ください。

また、死亡した方が受け取れるはずであった年金額がある場合は、死亡当時その方と生計を同じくしていた①配偶者、②子、③父母、④孫、⑤祖父母、⑥兄弟姉妹の順で未支給年金を請求することができます。

この場合「未支給・年金保険給付請求書」に「年金証書」、「戸籍謄本」と年金を受けていた方と請求者が生計を同じくしていたことがわかる書類（住民票等）、請求者名義の口座の通帳等を添えて、町役場か社会保険事務所に提出してください。

予防接種について

以前実施した育児アンケート調査から、予防接種についてのご意見・ご要望を頂きました。それについて、町の現状を交えながらお伝えします。

予防接種の方法について

現在金木町では、定期予防接種は指定した日時・場所に集まり全て無料の「集団接種」を実施しています。金木町で乳幼児定期予防接種に対応できるのは公立金木病院小児科で、医師及び看護師の勤務体系からすると現状の接種形態が一番良い方法のようです。

個別接種について

定期予防接種を「集団接種」から「個別接種」に切り替える事で、接種費用を負担して頂く事が必要になります。個別接種を実施する事になると、1人の子どもにかかる接種費用が高くなり、現在の予算では対象者全員に接種してあげる事が出来なくなり、保護者の方に接種費用を負担して頂く事が必要になります。又、個別接種の方法になると公立金木病院は対応出来ないため小児科が多くある五所川原市へ毎回足を運んで頂く事になります。

個別通知について

金木町では、予防接種の対象者全員へ毎回の個別通知に対応出来ないのが現状です。現在の通知方法としては①お知らせ版②予防接種年間計画表の配布を実施しています。仕事をしているお母さん方から「年間計画・予定を知りたい」という声が多く今の通知方法になりました。諸事情により時間や日程を変更する場合は、対象者全員へその旨を個人通知及びお知らせ版を利用してお知らせしています。お子様が予防接種対象年齢の期間は、毎回お知らせ版を見て下さるようお願いいたします。前年度対象で未接種の方へは、個別通知で接種のお勧めをしています。そのうち実際に接種に来られる方は1～3割程度の現状があります。

予防接種開始時間を早くして欲しい

現在の開始時間は、13時30分からとなっています。金木病院小児科では医師が1人で外来診察から入院患者及び急患に対応しています。このため接種開始を早めることは診察に影響することになります。接種開始時間で出来る限り早い時間にしています。

待ち時間が長い

接種開始から1時間～1時間30分位でほとんど接種は終了していますが、日によって接種者数が変わる事で、待ち時間が左右される事があります。待ち時間が長い事についてはどうぞ御理解頂ければ幸いです。

午前中に予防接種を実施して欲しい

病院では午前中に外来患者の診察をしています。午前中に外来患者と一緒にいると元気な健康な子どもが他の病気に感染してしまう事があるという医師の配慮から午後の接種となっています。

対象月齢が遅い

H12年度は、接種調整期間であった事から、対象月齢が遅かった部分がありました。昨年・今年は大体標準月齢で設定し、優先させた方が良い予防接種について配慮し、対象者の予定を計画しています。

接種費用を無料にして欲しい

町で行っている予防接種は予防接種法で定められた定期予防接種（三種混合・ポリオ・麻疹・風疹・日本脳炎、結核予防法によるBCG）を実施しており、費用は全て町で負担しています。（※定期予防接種でも、接種対象年齢を過ぎると自己負担となります。）

予防接種には任意予防接種（インフルエンザ・おたふく・水痘・B型肝炎）もあり、これは保護者の意向で接種は自由です。個人で受けて頂きますので、町の負担の制度はありません。

高齢者の骨折

整形外科
横山 隆文



人間の体にはおよそ二百個の「骨」があります。「骨折」はこの骨が壊れた状態ですが、高齢者では骨折を起す場所がほぼ決まっています。その理由は、高齢者は転倒しやすく、そして骨粗鬆症（こつそしょうじょう）のあることが多いからです。

高齢者は歩幅が狭く足を十分に持ち上げて歩くことができません。ちよつとした段差などでつまずきやすく、一度バランスを崩してしまつと、それを立て直すことができず、簡単に転倒します。

転んだ時にどこをぶつけるかで、当然、骨折の場所

も変わってきます。手をついて転ぶと、手首の骨折（橈骨遠位端骨折・とうこつえんいたんこつせつ）が、横に転んで腕から肩を打つと肩の骨折（上腕骨頸部骨折・じょうわんこつけいぶこつせつ）、後向きに転んで尻餅をついたり背中を打つと背骨の骨折（脊椎圧迫骨折・せきついあつぱくこつせつ）が、そして、横向きにお尻を打つと足の付け根の骨折（大腿骨頸部骨折・だいたいこつけいぶこつせつ）を生ずる可能性があります。

1 橈骨遠位端骨折（手首の骨折）

手をついて転んだ時におこります。この骨折を起すと、痛みのため自分では手首を動かすことができず、良い方の手で手首を押さえた状態をとります。折れた場所のズレが大きい場合には、手首が変形しているのが分かることもあります。治療は、レントゲンを見ながら骨の形を元に戻して一ヶ月くらいギブスで固定します。ズレがひどい場合には簡単な手術をすることもありますが、最終的にはそ

2 上腕骨頸部骨折（肩の骨折）

れほど後遺症を残すこともなく、元の生活に戻ることができません。

横に転んで打撲をしたときにおきやすい骨折です。自分では腕を動かすことができず、腕を体につけたままで良い方の手で痛みのある方の腕を固定した状態をとります。ズレの比較的小さいものでは四週間ほどバンドなどで肩を動かさないように固定します。バンザイはできなくても、日常生活にそれほど不自由を感じることはいくらいいは回復します。

3 脊椎圧迫骨折（背骨の骨折）

尻餅をついたり、仰向けに転んだりしたときに起こりやすい骨折です。腰や背中に強い痛みがあり動けなくなることもあります。痛みが強い場合には安静臥床とし、コルセットを装着します。しかし、骨粗鬆症の強い高齢者では、明らかな原因がなくてもこの骨折を

4 大腿骨頸部骨折（足の付け根の骨折）

生じることもあります。背中が丸くなったり、背が縮んだりするはこの骨折のためです。

転倒してお尻を強く打つたようなときに起こりやすい骨折です。転んだ後で足の付け根を痛がり、歩行ができなくなつたときにはこの骨折を起している可能性があります（まれに歩行可能な人もいます）。

この骨折はこれまで述べてきた三つの骨折に比べると、重傷といえます。というのは、この骨折は手術をする必要があり治療に長い時間を必要とします。しかしそれでも、前と同じように歩けるようになる保障がありません。最近では手術方法も進歩して、手術後早期に歩行訓練をはじめることができるようになってはいますが、それでも問題の多い骨折には違いありません。

手術をしない場合、たとえ骨がくつついても将来的に歩くまで回復することは難しく、車椅子での生活となります。

転倒を予防する

高齢者の骨折は、ほとんどが転倒を契機にして生じます。骨折する場所によっては、これまでの生活が一変する可能性があります。したがって、骨折を起させない、つまりは転倒を予防するという意識が非常に大切です。転倒は意外と家の中で起こつていきます。そこで、頻繁に移動することが多い場所に手すりをつけたり、段差のある場所には足が引つかからないようにスロープをつけるなど工夫することである程度予防ができます。また家の中でも杖を使用することで歩行は安定します。

夜間、トイレへ行こうとして転倒するケースも珍しくありません。夜間は特に足下がおぼつきませんので注意が必要です。夜間だけでも使えるように室内にポータブルトイレなど設置することを勧めます。

転倒を完全に予防することはできませんが、ちよつとの工夫で転倒しにくくすることはできます。予防にまさる治療はありません。

戸籍の窓

6月届出分

おめでとう

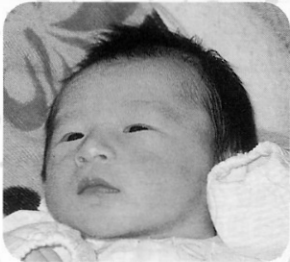
角田 早香 (佳明) 嘉瀬
山中 翔太 (正仁) 嘉瀬
三上 楓太 (聡) 金木
津田 早矢香 (佳明) 嘉瀬
西村 瑠久 (久志) 嘉瀬
荒井 利来 (直人) 金木
秋元 美羽 (仁) 嘉瀬
成田 楓芽 (静哉) 中柏木
石戸谷 美来 (啓之) 金木

おしあわせに

宮下 清隆 (イヤコ) 金木
大橋 直美 (範行) 金木
長内 優 (富榮) 五所川原市
山中 鏡子 (武造) 嘉瀬
角田 守 (匡通) 金木
新岡 麻子 (秀八) 中里町
木村 浩紀 (一) 木造町
澤田 奈々 (潤) 嘉瀬
成田 俊逸 (國雄) 金木
工藤 貴美子 (勇一) 弘前市
平川 新也 (一也) 嘉瀬
太田 美代子 (秋男) 五所川原市
須崎 秀行 (金成) 嘉瀬
加藤 章子 (勘作) 中里町
中谷 基子 (秀八) 川倉
福田 真智子 (澄子) 五所川原市

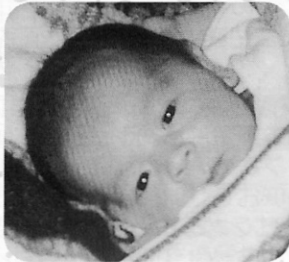
はじめまして

荒井 利来くん
(6月13日生)



健康で元気に育ってほしい
(母 真由美より)

山中 翔太くん
(5月29日生)



早く一緒に遊べたらいいなあ
(兄 湧太より)

石戸谷 美来ちゃん
(6月18日生)



すこやかにかわいく育ってほしい
(父 啓之より)

津田 早矢香ちゃん
(6月15日生)



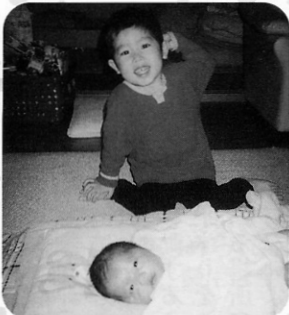
笑顔のかわいい元気一杯の、女の子に育ってね
(母 しのぶより)

成田 楓芽くん
(6月20日生)



元気で丈夫に育ってくれたら...
(祖父 俊夫より)

三上 楓太くん
(6月10日生)



兄弟、仲よくね
(母 竹子より)

おくやみ

成田 リツ (75才) 金木
工藤 キヨ (98才) 嘉瀬
斉藤 克之 (58才) 金木
小野 兼雄 (73才) 川倉
松川 ととき (80才) 嘉瀬
荒関 治衛 (76才) 金木
土岐 イネ (82才) 嘉瀬
古川 良藏 (64才) 喜良市
中西 みつ江 (88才) 金木

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。掲載を希望しない方は町民課窓口に届出の際申し出て下さい。

伝言板

◎届いています
*六月十一日
自転車(エンジン色軽快車) 金木団地内公園付近空地
*七月一日
自転車(緑色婦人車) 芦野公園内
*七月六日
自転車(銀色婦人車) 藤枝橋付近住宅敷地内
心当たりの方は、金木警察署 落し物係りまで
◎係りから
このコーナーを利用したい方は企画観光課まで

人口と世帯

	6月末現在	前年同月比
男	5,612人	△ 92人
女	6,237人	△ 54人
計	11,849人	△146人
世帯数	4,054	△ 18

HAPPY Wedding



2002. 6. 29
新郎 中谷基子孝さん(川倉)
新婦 三上真智子さん(五所川原市)

★ご結婚をご予定されている方は、お気軽に金木町中央公民館(☎五三三三五八)にご相談ください。すべて事務局が手配いたします。また、お二人のお名前と結婚記念日を刺しゅうした豪華桐箱入アルバムの記念品等々たくさんの特典があります。

♥かなぎ公民館ブライダル情報♥
このたび、めでたく「かなぎ公民館ブライダル」(企画・進行)事務局「金木町中央公民館」によりカップルとなられた方々をご紹介します。